



日本防災士会福井県支部

福井県防災士会会報

第16号

2013.12.7

平成25年度福井県自主防災リーダー研修を県と共同で主催

2013年11月22日(金)13時から翌23日(土)夕刻にかけて、若狭町にある福井県立三方青年の家において平成25年度福井県自主防災組織リーダー研修が開催された。この事業は(一財)日本防火・防災協会、福井県安全環境部危機対策・防災課ならびに福井県防災士会が主催したものである。県内全域から自主防災組織あるいは地域内の防災リーダー34名が参加した。

初日は福井県、福井高専、奈良県自主防災組織から基調講演があり、これを受けて県内自主防災組織、自主防災組織連絡協議会、行政のそれぞれの立場にあるパネラーを交えたパネルディスカッションが行われた。自主防災組織の連携をテーマとし、それぞれの立場から連携の在り方について意見交換が行われた。

二日目は、福井県防災士会理事2名からの防災講演の後、山口大学大学院瀧本浩一准教授より「地域防災の考え方、すすめ方」と題した講演ならびに「災害図上訓練DIG(風水害・震災編)」が行われた。研修所が位置する若狭町鳥浜を歩き、危険箇所や防災資源を確認したのち、マップに落とし込む作業を行った。



▲災害図上訓練(DIG)の一コマ
参加者はまち歩きの結果を地図に落とし込んだ

平成25年度福井県自主防災組織リーダー研修日程

プログラム 22日(金)	
13:00~13:30	受付
13:30~13:55	開講式、オリエンテーション
14:00~14:15	講演「自主防災組織の現状と課題」 講師：県危機対策・防災課 野崎芳司企画主査
14:15~14:50	講演「自主防災組織を継続するポイント」 講師：西大和町自治会連合会 磯田英司事務局長
14:50~15:10	講演「地域連携による防災力向上策と自主防災組織の役割」 講師：福井工業高等専門学校 岡本祐夫教授
15:20~17:20	パネルディスカッション 「テーマ：自主防災組織における連携を考える」 進行：福井県防災士会 江本晃美理事、パネラー：①南越前町消防組合 中村政会長、②福井市門山地区自主防災組織連絡協議会 三屋鶴夫会長、③福井市危機管理室 飛田幸平室長
17:20~17:30	課題検討(宿舎相談アンケート配布・記入・回収)
17:30~19:30	夕食、入浴
19:30~21:00	ナイトサロン+懇親会(有料1,000円)

プログラム 23日(土)	
9:00~9:10	オリエンテーション
9:10~9:45	講演「オンライン構出し役」 講師：福井県防災士会 江本晃美理事
9:50~10:30	講演「懐しの持てる防災アイテム」 講師：福井県防災士会 辻子裕二事務局長
10:30~12:00	講演「地域防災の考え方、すすめ方」 講師：山口大学大学院 瀧本浩一准教授
13:00~16:00	災害図上訓練DIG(風水害・震災編) 講師：山口大学大学院 瀧本浩一准教授 NPO法人ぼうぼうネット 山崎隆弘事務局長
16:00~16:30	アンケート記入、終了式

福井ぼうさいの仲間 #14

氏名 福塚 清正 (ふくづか きよただ)

職業・勤務先 信越化学工業(株) 武生工場勤務
防災士になるきっかけは？

会社内の自衛消防隊隊長をしており、各隊長は防災士の資格取得を進められた事がきっかけでした。

防災士になってよかった事と思うことは？

防災について色々な職種の方々と考えたり勉強したり相談したりと仲間が出来たことが良かったです。又、違う角度からの意見が聞けたりして自分の考えの幅が広がった事も良かったと思います。

防災士として、今後取り組んでみたいことは？

防災、減災についてスキルをアップさせ、地域の方に広めていきたいです。

防災士以外であなたの「得意なこと」や「日頃がんばっていること」は？

健康の為に、マラソン、太極拳、ソフトボール、等で体を動かしています。

NPO 法人日本防災士会 北信越連絡協議会設立総会

2013 年 11 月 16 日 (土)、金沢において福井、石川、富山、新潟、長野の各防災士会支部で構成される北信越連絡協議会の設立総会が開催された。長野県支部を除く各支部の会員約 70 名が一堂に会し、大規模災害に対して連携を深めることを申し合わせた。土田満石川県防災士会支部長が初代会長に就任することとなり、地域の枠を超えて協力したいと抱負を述べた。参加者は協定書を交わし、今後長野にも参加を呼び掛けることが紹介された。なお、石川県以外の支部長が協議会の副会長に就任した。



▲北信越地区連絡協議会での一コマ
(協定書にサインする黒川勲福井県支部長)

「土のう積みコンテスト」で連携

福井高専学生会は、10 月 26 日 (土) に高専祭の中で「土のう積みコンテスト」を開催した。同コンテストは昨年度実施された一泊二日の「被災体験」に引き続き、地域との連携の中で防災力を高めるために学生会が企画したもの。今年のコンテストは鯖江市が主催に加わり大規模に実施された。高専学生から 3 チーム、地域から 4 チームが参加し、鯖江防災リーダー交流会等が表彰を受けた。



▲土のう積みコンテストの一コマ

これまでの経過と今後の予定

- ※9 月以降主なもの。防災アドバイザー派遣除く
- 9 月 26 日 鯖江高年大学防災講演
 - 9 月 28 日 武生青年会議所防災体験
 - 9 月 29 日 上氏家地区防災講演
 - 9 月 29 日 のびゆく大虫自治振興会防災講演
 - 10 月 4 日 ケアハウス清水苑防災アドバイス
 - 10 月 29 日 永平寺町自主防連絡協議会講演
(この他に 11 月 7 日, 11 月 14 日にも実施)
 - 11 月 9 日 研修旅行(人と未来防災センター, 神戸港震災メモリアルパーク等)
 - 11 月 10 日 南越前町防災講演
 - 11 月 21 日 丹南地区議員研修会講演
 - 11 月 27 日 若狭町ほのぼのの大学防災講演
 - 12 月 1 日 越前市北日野防災講演
 - 12 月 3 日 丹南健康福祉センター防災WS
 - 12 月 7 日 会員研修 (HUG/WS), 会員交流会
 - 12 月 8 日 丹南ケーブルテレビ特派員委嘱式

編集後記

東日本大震災の震災遺構が解体か保存かで市民の意見が分かれ、最終的に次々と解体されています。福井震災の遺構も少ないですが、福井市の下馬中央公園には震災で焼け奇跡的に復活した電車が保存されています。震災復興のシンボルです。皆さん是非見てください。実は岡本先生から教えて頂いたんです。(下畑)

福井県内の会員数 (2013 年 11 月末日現在)	
福井県防災士会員	052 名
(特別会員等を除く)	
日本防災士会員(県内)	050 名
防災士(県内)	656 名
防災士(全国)	69534 名

編集担当	福井県防災士会 広報・啓発担当
住所	〒916-8507 福井県鯖江市下司町 福井高専環境都市工学科内
Eメール	bousaisi@fukui-nct.ac.jp
Webサイト	http://toshichan.be.fukui-nct.ac.jp/bousaisi/